

スマイルまなづる 137号

真鶴町立まなづる小学校
令和6年度学校だより
4月8日(月)

学校教育目標

「考える 関わる 創りだす」

～自分で考え 仲間と考え 創りだしたり解決したりする子の育成～



今年度もどうぞよろしくお願ひいたします

今年度の取り組み①「学校育目標」

令和6年度がはじまりました。保護者・地域のみなさまには、昨年度に引き続き、本校の教育活動にご理解・ご支援のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。

今年度の学校教育活動において、昨年度から変更する取組みや具体的な取組みなどについて、この学校だよりにより何号かにわたってお知らせしていきます。

まずは「学校教育目標」についてです。

昨年度から継続していきます。これからを生きる子供たちにつけていきたい力を、今ある子供たちのよさを引き出しながらつけていきたいと考えたものです。

◆「考える」

AIにより答えが簡単にわかる時代となりました。しかし、正しい情報を見分けたり、さらにもっとよりよいものにしたりするためには、「考える」ことで解決しなければならないことの方が、実は多いはず。知識は借り物、知恵は自分のもの」という言葉どおり、得た知識を生かし、考えていく力を育てたいと考えます。

◆「関わる」

一人で考えたものは、他者・ものなどに関わることで、より広く・深く・大きくなっていきます。子供たちが人と関わることのよさを味わわせていくことで、社会力をつけていくことにつながると考えます。



◆「創りだす」

子供たちが成人するころには、今ある職業のバランスは大きく変わってくる、と言われていきます。自分の力を生かして、できることややってみたいことなど、自ら考え創りだすことができるような子供を育てたいと考えます。

3つの言葉は、短くやさしいことばにしています。それは、職員だけでなく、子供も保護者もそして、地域のみなさまにも覚えていただきたいと考えたからです。様々な活動での「合言葉」としていきます。

ご入学おめでとうございました

今年度は35名の子供たちが入学しました。入学式では、緊張しながらも大変落ち着いた態度で参加でき、またしっかりと話を聞くことができました。園での生活を生かしながら、早く小学校生活に慣れるよう全職員で見守っていきます。また、これからの6年間、学校・保護者・地域が「子育て共同体」となり、みなさまと手を携えて、育てていきたいと思ひます。

真鶴町在住の 青木 信子 様
からのプレゼントです。
毎年ありがとうございます。



<安全に関するお願ひ>

子供たちの安全を守るため、登下校時など学校敷地内に車で入校することはご遠慮ください。車で入校された場合は、ご相談いただければと思ひます。ご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。